



コミュニティだより



発行 登米市吉田公民館
(指定管理者 吉田コミュニティ運営協議会)

TEL: 0220-55-2124
FAX: 0220-55-4528

吉田コミュニティ運営協議会



新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。吉田地区の皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年中は、公民館事業、コミュニティ事業に対しまして多大なるご協力をいただき深く感謝申し上げます。本年も新型コロナウイルスの感染症対策を徹底しながら、事業を行ってまいりたいと考えております。皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

吉田コミュニティ運営協議会 会長 菅原 直行



「あけましておめでとうございます」

朝来行政区の取り組み

朝来行政区では行政区の行事としてグラウンドゴルフの大会を年5回ほど開催しています。子供から大人まで誰でも参加でき、しかもハンディキャップなしの真剣勝負。毎回30人前後が参加し、多いときは40人を超える場合もあります。開催のねらいは子供たちと大人の世代間交流、地域民が顔の見えるお付き合いを行えること。2カ所ある集会所の清掃や敬老祝いなどの地域活動も盛んに行われているようです。一方、少子高齢化の波は大きくここ10年で人口が50人以上も減りましたが、地域の安心安全の最後の砦である消防団を存続させるためにも積極的に地域活動を行っていくとのことでした。



家庭教育学級「じゃんぷ」祖父母参観

11月9日、米山幼稚園児の祖父母を対象に“ああすまざあ”の八鍬裕子氏を講師に「指をさわって元気になろう」をテーマに指ヨガ教室を行いました。普段お孫とのコミュニケーションを取ってはいるものの、手から指を丁寧に揉んであげることはないの、孫や自分たちの為にも勉強になりました。小さな手で一生懸命におじいちゃんや、おばあちゃんの為に指マッサージを行っていました。



健康スポーツ教室

11月10日と24日に健康スポーツ教室を開催。これまでと違ったリズム体操を組み入れました。参加者からは「リズムに合う、合わない!？」と、笑いが絶えない教室でした。12月8日と16日は、年末年始を迎えるにあたり、家でもできるストレッチや簡単な体操を丁寧教えて頂きました。



歴史講座温故知新移動研修会 11月30日(水)実施

今年のテーマにしている吉田遺跡とその時代背景を学ぶために受講生 20 名が参加して移動研修会を実施しました。吉田遺跡は朝来・大又・相ノ山にまたがる奈良・平安時代の蝦夷に対する政府側の軍事行政機関である城柵ではないかとされる遺跡です。

当日は吉田遺跡をバスで一回りして、774 年に遠山（とよま）村の蝦夷が襲撃し焼き払った桃生城跡を遠望し、石巻市博物館では学芸員から桃生城や登米市と関わる石巻の歴史について展示説明を受け、午後には749 年に日本初の金を産出した涌谷の産金遺跡と天平ロマン館で学び、坂上田村麻呂が創建したと伝わる簗岳の簗峯寺を回ってきました。受講生の皆さんから「充実した企画だった。」「博物館では時間が足りなかった。」などと好評でした。現地に来てみて一層理解が深まったものと思います。次回はキーワードとなる北上川について詳しく学ぶ予定です。



吉田公民館イルミネーション装飾

日が短くなって一層さびしい感じがする地域に、少しでも賑わいを演出したい、地域活性化に役立ちたいと初めての試みとして、公民館の西側の壁面を LED 電球約 4500 個で彩るイルミネーションを12月12日から25日まで実施しました。イルミネーションの飾りつけは9日にコミュニティ運営協議会役員の皆さん総出で手伝っていただいて完成させました。また、12日の点灯式にはキッズサークル代表や近所の子供たちに集ってもらい、カウントダウンをして点灯しました。イルミネーションが点灯すると、写真を撮りに来てくれる方や、「きれいでいっちゃねえ」といった声をかけてもらいました。公民館の駐車場は住民バスや支援学校などの送迎バスの乗り継ぎ地点になっており、夕方にはイルミネーションを見て多くの子供たちが喜びの声をあげたり、写真を撮ったりしていました。来年はよりパワーアップしたイルミネーションにしていこう予定です。お楽しみに。

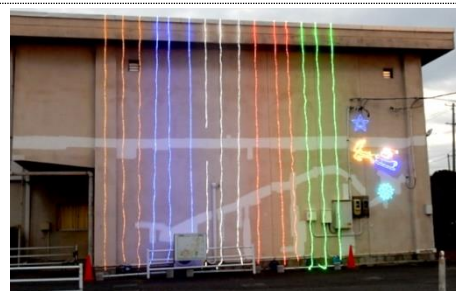
大変残念なことですが、子供たちが駐車場からイルミネーションを見ているにも関わらず、スピードを落とさず公民館駐車場をショートカットで通り抜けする車が数多く見受けられました。非常に危険な行為ですので、おやめください。 「そんなに急いでどこ行くの!」



区長さんによるイルミネーション取り付け



イルミネーション点灯式



2022 吉田公民館イルミネーション

室内グラウンドゴルフ予選大会（第1回）

冬期間の高齢者の健康増進を目的とした「としよりの居場所づくり事業」で行っている体育館での室内グラウンドゴルフの日頃の成果を発揮してもらうために今年度 1 回目の大会を開催しました。3 月に登米蔵ジウムで開催するグラウンドチャンピオン大会の出場権をかけて 17 名が参加して熱戦が繰り広げられました。前年度グラウンドチャンピオンの川村たか子さんから優勝カップが返還され、競技がスタートしましたが、大会独自ルールとして OB ゾーンを設定（2 打罰）したので参加者は四苦八苦したようですが、工夫しながら競技を楽しみました。今大会の優勝は永沢行政区の伊藤やす子さん、1 位から 8 位までが女性陣独占でした。1 月と 2 月にも大会を開きますので皆様の参加をお待ちしております。

平日の午前中は室内グラウンドゴルフに体育館を開放しておりますのでご利用願います。道具類は公民館で貸し出しますので、上靴だけお持ちになっておいでください。



吉田クッキング教室

12月20日 約3年ぶりにクッキング教室を開催しました。これまでとは違った環境、講師先生も保健所と相談、公民館での注意事項についてもこれまで以上に打合せをしての開催でした。参加者からは、「とても楽しみにしていた」「自宅にある材料で作れるのはとてもいい」「年明けにも計画して欲しい」などの感想を頂きました。年末年始、特に気を付けて欲しいのは手指消毒、調理面では特にまな板と包丁、食材から食材に移るときには、必ず洗ってから調理してください。食中毒の防止になります。



としよりの居場所づくり 第1弾 実施中

としよりの居場所づくり 第1弾を12月5日（月）より実施中です。体育館で室内グラウンドゴルフを行える他、吉田公民館エントランスホールに休憩スペース、エアロバイク、ウォーキングマシーンを設置しております。ぜひ、お越しください。

実施期間：12月5日（月）～3月24日（金）まで



館長の戯言（ざれごと）No. 14 「めんこい」

公民館職員Kさんの赤ちゃんの話題も5回目になります。先日公民館に赤ちゃんを連れてきてくれました。めんこいめんこい赤ちゃんでした。今回はその「めんこい」です。

「めんこい」の元々の形は「めぐし」奈良時代に使われていた古語で、語源は「目苦し（めぐし）」で、目にして切ないほど愛おしいという意味。その「めぐし」が「めごい」に変化して「めんこい」に。当地ではめんこい子供のことを「めんこ」と言います。「めんこい」はただ可愛いだけでなく深い意味合いのある言葉です。